

(1)は板目材で、上端は平坦に切断されている。日付は明瞭に残っているが、その他の文字ははっきりしない。日付の上は「貳年」の可能性がある。形状から荷札木簡と考えられる。表面の「六」は数量を示すものか。

(2)は柾目材で、上端は平坦に切断されている。形状から荷札木簡と考えられる。

(坂口圭太郎)



(赤外線デジタル写真)

文化財写真に携わる人の必携マニュアル

『埋文写真研究』一五号

埋蔵文化財写真技術研究会編

巻頭言

白黒フィルムの特長曲線を理解する

ガラス乾板の保存

写真以前の映像メディアの歴史を見る

デジタル製版での印刷品質

スタジオ用ストロボの知識

和田 晴吾

井本 昭

川瀬 敏雄

金井 杜男

宮内 康弘

玉内 公一

他

在庫状況のお知らせ

頒価 一〜五号 品切れ 六〜八号 三五〇〇円

九号 三〇〇〇円 一〇〜一五号 三五〇〇円

送料 一冊〜四冊まで 五〇〇円

五冊〜一〇冊まで 一〇〇〇円 一一冊以上 無料

ご注文は、当研究会まで直接お申し込みください。

ご送金は、郵便振替でお願い致します。

宛先 〒六三〇一八五七七 奈良市二条町二丁目九番一号

奈良文化財研究所気付 埋蔵文化財写真技術研究会

電話 〇七四二一三〇一六八三八

郵便振替 口座番号 〇一〇五〇一九九九三〇

埋蔵文化財写真技術研究会宛